

帯広-JICA 協力隊連携事業第 9 期短期派遣要請概要等

1. 国名：パラグアイ

2. 職種：家畜飼育

3. 配属先概要

1) 受入省庁：農牧省

2) 配属先：イタプア県農業部

3) 任地：イタプア県コロネル・ボガード市、ヘネラル・アルティーガス市、サンペドロ・デ・パラナ市の 3 市巡回

4) 配属先の事業概要：

配属先のイタプア県庁は、パラグアイ第 3 の都市イタプア県エンカルナシオン市にあり、同県は穀物、畜肉製品、牛乳加工品の生産地としても知られている。県庁には公共事業部局、教育文化局、環境局、観光局等の各部署が公共サービスを提供しており、配属先である農業開発局では、農業分野における技術指導や、人材育成等の支援を行っている。

5. 要請概要

1) 要請理由

2012 年より開始した「イタプア県小規模酪農家強化プロジェクト」(FOPROLEI) は、イタプア県庁、JICA、帯広畜産大学が連携し実施しているボランティアグループ派遣型プロジェクトで、同県内の 3 市（コロネル・ボガード、ヘネラル・アルティーガス、サンペドロ・デ・パラナ）の小規模酪農家を対象に生活向上を目的とした牛乳生産、畜産管理の技術支援を行っている。

ボランティアは本学の卒業生、大学院生、学部生で構成されており、4 名（グループコーディネーター 1 名、家畜飼育 3 名）が長期隊員として活動し、短期隊員はその長期隊員の活動補佐やプロジェクト進捗状況や成果を確認するため定期的モニタリング調査を行うが、同時に異文化の中で生活し、見聞や体験を深めることで、広い視野を持つ国際的人材資質を養うことも期待されている。

2) 予定されている活動内容

支援対象 3 市にて、長期隊員のサポートを受けながら下記の活動を行う。

1. 長期隊員が活動する各酪農家への個別指導補佐

2. プロジェクト内で選定したモデル酪農家への定期モニタリング調査

① 搾乳作業に立ち会い、搾乳衛生に関する調査

- ② 聞き取り調査などによる繁殖管理状況の調査と個体の繁殖成績調査
- ③ 飼料給与に立ち会い、給与飼料の量および品質等の調査
- ④ 聞き取り調査による経営状況の調査
- 3. 農家ごとの調査結果の取りまとめと各農家への報告
- 4. 調査活動全体の取りまとめと3市での最終報告会

※最終的な派遣内容は、現地で活動中の長期隊員ならび各関係機関とボランティア支援委員会にて決定

3) 利用する機材等：車両、通訳

4) 業務使用言語：スペイン語（訓練言語）・グアラニー語

5) 選考指定言語：英語

※学内選考時は、TOEIC等のスコアは不所持でも問題ありませんが、JICA応募時に必要ですので、JICA ボランティア応募時まで各自ご受験ください。

6. 地域概況

- 1) 気候：温暖湿潤気候
- 2) 気温：0～40℃
- 3) 電気：安定
- 4) 電話：通話・インターネット可
- 5) 水道：安定

7. 応募条件

- 1) 学歴：帯広畜産大学所属（派遣時に学部3年次以上）
- 2) 免許：特になし

8. その他

JICA 合否決定後、JICA が開催する5日間の研修、学内で行う定期的に行うスペイン語研修や搾乳実習などに参加すること。

以上